

のびのび 田底っ子

第 12 号

文責：校長 益永 一幸



ベルマーク回収箱が新たに設置されました

PTAの「まなび委員会」の活動でベルマーク回収がありますが、その回収箱（インクカートリッジ含む）が新たに設置されました。副会長の山口さんが製作し学校に持ってきてくださいました。ありがとうございます。

ベルマークは、協賛会社の商品についているベルマークを集め、仕分け・整理してベルマーク財団にそれを送ります。財団を通して送られてきたベルマーク1点を1円で換算した金額が協賛会社から「ベルマーク預金」としてPTAに振り込まれます。PTAはその預金で、学校に必要なものを財団を通して協賛会社に注文し、それぞれの協賛会社から商品を受け取るという仕組みです。多くのベルマークがこの箱の中に入るといいですね。

縦割り班掃除～下級生は上級生から掃除の仕方を学ぶ～

6月4日～14日までの2週間、田底小学校では「縦割り班掃除」に取り組んでいます。上級生が下級生に掃除の仕方を教えている場面がたくさんあります。掃除の最後には、掃除の仕方を振り返り、縦割り班の交流を深める場にもなっています。



ALT～ありがとう・よろしく～

外国語活動では、4月からお世話になっていたALTが「スペンサー先生」から、6月からは「イベット先生」へと交代することになりました。スペンサー先生は、「児童が大好き」といつも言っていました。お別れの言葉では「また来ます」とスピーチされました。また、新しいALTのイベット先生は笑顔いっぱいの先生です。よろしくお祈いします。



外国語専科
橋口先生

新しいALT
イベット先生

交代したALT
スペンサー先生

歯科指導「染め出し体験」

6月3日（月）～7日（金）は歯の衛生週間です。乳歯と永久歯の生え変わる学童期においては、むし歯や歯肉炎を予防することは、大人になってからの歯の健康にとって大切な時期になります。

家庭においては、5日間家族と一緒に歯磨きをする「歯磨きカレンダー」にご協力いただきありがとうございました。

学校では、関戸先生（養護教諭）が全学年に歯垢染め出しの指導を行い、子どもたちは自分に合った適切な歯磨きの仕方を学びました。食事後には歯磨きをする習慣をつけてほしいです。



みなさん、この歌知っていますか。

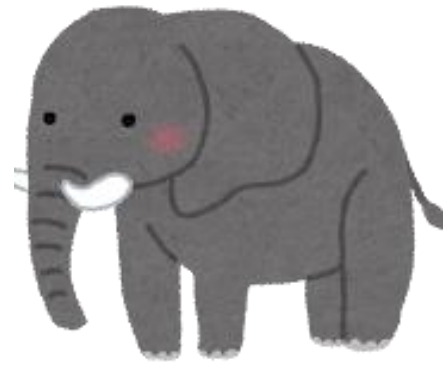
ぞうさん (まどみちお)

ぞうさん ぞうさん おはながながいのね

ぞうよ かあさんも ながいのよ

ぞうさん ぞうさん だれが すきな

あのね かあさんが すきなよ



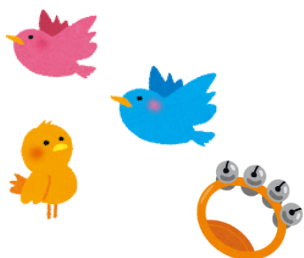
この歌を作詞したまどみちおさんは、ぞうさんの歌について、「子ぞうが友達から『お前の鼻は長い』と言われ、「おかしい」「変だ」とからかわれた歌」と言っています。たしかに、ぞう以外の動物であんなに長い鼻を持った動物はいません。

これは、私たちの生活の中にもよくあることです。体が大きい人、小さい人、肌が白い人、少し黒い人、足が速い人、遅い人、算数が得意な人、苦手な人、女の人が好きの人、男の人が好きの人、男も女も両方好きな人、両方好きになれない人など周りにはいろいろな人がいます。みんな誰も同じ人はいませんし、ちがって当たり前です。しかし、自分や大勢の人と何か違うところを見つけると、すぐに「変だ」「おかしい」と言ったり、いじわるをしたりすることがあります。これをいじめと言います。もしこのようなことをされたらどんな気持ちになりますか。とても悲しい気持ちになりますね。そして自分に自信が持てなくなります。

しかし、この詩の子ぞうさんはどうでしょう。堂々と「ぞうよ かあさんも ながいのよ」と答えています。自分が大好きな母さんと一緒なんだと。「いいだろう。ぞうに生まれてきてよかったぞう。」と言っているみたいです。

そこで、みなさんには、この子ぞうさんのように、「他の人とは違う自分に自信を持つ」「自分とは違う他の人を認める」そんな人に成長してほしいと思います。

この詩の他にも、「ちがうから いい」という詩を書いた「金子みすゞ」さんの「私と小鳥と鈴と」を紹介します。



私と小鳥と鈴と (金子みすゞ)

私が両手をひろげても、お空はちっとも飛べないが
飛べる小鳥は私のように、地面を速くは走れない。

私がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように たくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、みんなちがって、みんないい。